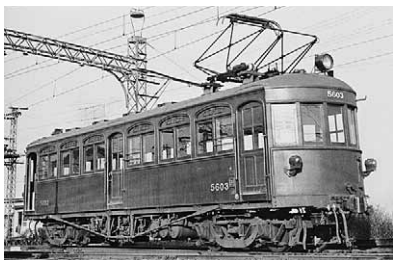
三三三案内



●**交通科学博物館**　①企画展「日本縦断！新幹線～その魅力を探る～」＝十月一日～一月九日。九州新幹線全線開業など話題の多い新幹線。その種類・歴史・人・施設・エピソードなどを模型・映像・写真などで紹介。「さくら／みずほ／はやぶさ」コーナーも②生地健三鉄道写真展「昭和を駆け抜けた関西の私鉄たち」＝十一月十三日まで開催中。鉄道を題材にした写真やペン画を趣味とする氏が昭和二十年代～三十年代に撮影した約三十点を展示＝**写真は「近鉄南大阪線モ5601型　天美車庫にて　1954年頃」**▽十～十七時入館、月曜休館（祝日なら開館し翌火曜休、火曜も祝日なら振替休なし）。高校生以上四百円、四歳～中学生百円。JR弁天町駅すぐ。☎六五八一―五七七一。

●**関西フィルハーモニー管弦楽団「第234回定期演奏会」**　サン＝サーンスの埋もれた傑作をオーギュスタン・デュメイ（同フィル音楽監督）＝**写真右**＝が関西初演。ル・モンド紙で絶賛されたロン＝ティボー国際コンクール入賞のベルトラン・シャマユ＝**同左**＝と夢の共演。演奏曲目は①シューベルト：イタリア風序曲第1番ニ長調D590②ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第3番ハ短調作品37③サン＝サーンス：交響曲第1番変ホ長調作品2。十一月十八日（金）十九時からザ・シンフォニーホール（JR福島駅歩七分）で。S五千円、A四千円、B三千円、学生千円。☎六五七七―一三八一。

●**港図書館**　①秋のこどもかい＝十一月五日（土）十四～十五時、港区民センター二階集会室で。温もり溢れる手づくり人形劇やパネルシアターなど楽しいお話が盛り沢山②図書展示「セカンドライフを楽しむ本」展＝シニア世代が気になる健康・趣味・お金など暮らしに役立つ本や、年齢を重ねるのが楽しくなる本を一堂に。展示リストあり。十月三十日まで開催中③図書展示「受賞図書」展＝十一～十二月。展示リストあり▽☎六五七六―二三四六。

●**弁天町市民学習センター「オーク弁天寄席」**　関西を中心に活躍する中堅・若手芸人による地域寄席。二百三回目。落語、講談などの出し物。出演は笑福亭学光（徳島出身の落語家）、旭堂南鱗（大阪出身の講談師）をレギュラーに、今回は旭堂南舟、林家染吉も。十月二十六日（水）十九時～二十時半。入場無料。当日先着百二十名。☎六五七七―一四三〇。

●**ガットネロ**　市岡在住のシャンソン歌手・松浦由美子さん主宰の音楽喫茶。①松浦由美子のシャンソン百物語＝十月十六日（日）十五時から藤田稔のピアノで②クラシックカフェ＝毎月第一金曜十九時から様々な楽器や歌の組み合わせでクラシックを。一飲物付二千円。要予約③はなまるカフェ＝毎月最終金曜十九時から様々な楽器や歌の組み合わせでクラシックを中心に。一飲物付千円④HAMORI―BEのうた★カフェ＝若手テノールデュオが日本の懐かしい歌を。十二月二十二日（木）十五時、十九時、十七日（土）十五時。一飲物付二千円。要予約▽天王寺区上本町六―二―三七、地下鉄谷町九丁目⑪、☎六七六八七―〇〇一二。

●**古部賢一20周年コンサート**　池島出身の日本を代表するオーボエ奏者・古部賢一さん＝**写真**＝が新日本フィル首席奏者就任二十周年を記念して十月十七日(月)十一時半からいずみホール（JR大阪城公園、地下鉄OBP）でランチタイム・コンサート。テレマン、バッハ、ブリテン、モーツァルト等。チェンバロの名手・中野振一郎さんら共演。一般二千円。☎六九四四―一一八八同ホールチケットセンター。

●**港近隣センター懐かしの名画大会『クレージー黄金作戦』**　監督は坪島孝。出演は植木等、ハナ肇、谷啓、藤田まこと、浜美枝他。一九六七年作品。十一月十一日（金）十四時～。協力金百円▽同センターは八幡屋一―四―二〇（入舟公園隣）。問合せは☎六五七二―〇〇二〇㈶大阪市コミュニティ協会港区支部協議会へ。

●**ギャラリーはたなか**　①笹岡茂彦作品展―ザンパノによろしく―＝十月二十日～三十日（二十六日休）②旗谷吉員展＝十一月十～二十日（十六日休）▽いずれも十一～十九時（最終日十七時まで）。入場無料。港区役所向かい。☎六五七二―五九八七。

●**アートスペースZtoA**　①秋の風情＝十月十六～二十五日（二十日臨休）②収穫祭＝十一月三～八日▽開館は十一～十八時（火曜十六時まで）、水曜定休。入場無料。弁天四―一一―四（ピアック西五十メートル裏通）☎六五九九―七九七七。

●**喫茶&ギャラリーハaハaハa**　月替わりで季節感溢れる企画▽十月はアンティークボタンや糸、生地などを販売。講習会も▽十一月はハaハaハaで作ったお菓子、ケーキ等の写真展。中国茶の講習会も▽七時半～十八時（土祝十一時～）、水曰休。海岸通一―五―二八天満屋ビル（地下鉄大阪港①出口から西へ歩五分）☎六五七六―〇八八〇。

ペットニュース

●**私を可愛がって**　三カ月メス茶トラ。トイレしつけずみ。☎090・3843・0229吉田。

ひとくちPR

（1行＝税込1000円）

●**貴方の人生を冊子に**　聞き取り・文章化料金は四百字（原稿用紙1枚）千円が標準（冊子5冊まで無料）。☎6571・4636港新聞

読者プレゼント

※いずれもハガキに今月号の感想とプレゼント名を書いて20日必着で港新聞へ。

●**交通科学博物館**（上段に案内）招待券をペア2組に。

●**関西フィル「第234回定期演奏会」**（上段に案内）招待券をペア1組に。

●**川奈ルミ・ディナーショー**（6面に案内）招待券を1名様に。

●**ユニット・人間やろか『おれおれVSふりふり』**（7面に案内）招待券ペア2組に。

●**ガットネロ「はなまるカフェ」**（上段に案内）招待券をペア1組に。

●**絵本「ゆらちゃんのおはかまいり」**（7面に案内）を10名様に。

平和のため 戦争体験 語り継ごう

戦時下で家族支える
兄はフィリピンから戻らず

今月の語る人　**柴田セツ子さん(88)（築港）**　＜上＞

今月は、戦時下で家族を支えて生き抜き、戦後は平和を願い、フィリピンで戦死した兄の霊を弔って日の丸の旗を掲げ続けている柴田セツ子さん(八八)(築港4)に、その戦争体験を語って頂きました。

◇

私は大正十二(一九二三)年二月、愛媛県周桑郡（現西条市）に生まれました。漁師の父を中心に、家族で家の前の遠浅の海から海藻などを採って生計を立てていました。冬は水が冷たく、仕事がとても辛かったのを思い出します。私は三人兄弟姉妹の真ん中で、兄と妹がいました。

◆紡績工場や玉突屋で

尋常小学校を卒業するとすぐ、家族を支えるため町の紡績工場へ働きに出ました。十二歳でした。そこで二年ほど勤めてから大阪へ出、港区の玉突屋（ビリヤード）に住み込みました。当時、港区には四十軒ほどの玉突屋がありましたが、私の勤めた店は市岡パラダイス（現在の磯路三丁目辺り）の一角にあり、活気がありました。

選手の点数を読み上げたり、大きな算盤のような点数表に得点を表示したりするのが私の仕事でした。戦争が深まる中、休日には缶詰の整理などの勤労奉仕に携わり、空襲に備えて防空訓練にも参加しました。二十歳になった昭和十八年には父が五十二歳で他界し、兄も兵隊にとられていたので、家族の生活が一層重くのしかかってきました。

◆住友金属で働く

昭和十九年にはいよいよ戦況が厳しくなり、空襲の恐れも出てきたので田舎へ帰り、東隣の新居浜市の住友金属で本雇い（正社員）として働き始めました。

私は工場の外の仕事でしたが、ある時、倉庫にびっくりするほど沢山のいりこ（だしじゃこ）を見ました。それだけ食料事情が切迫していたのでしょう。それでもここには終戦まで空襲がなく、防空壕に避難した記憶もありません。一度だけ爆弾を落とされたことがありますが、音も聞こえず、あとで大きな穴を見て初めて気づいたほどでした。

◆焼き払われた今治市

しかし、西隣の今治市は終戦間際、空襲に遭いました。夜、家の前の浜から見た今治の街は、焼夷弾で真っ赤に燃え上がり、それがあまり綺麗だったので、恐ろしさを忘れて見惚れていたほどでした。

タオル工場しかない今治を焼き払い、軍需工場のある新居浜に爆弾を落とさなかったのは、恐らく米軍が戦後に利用しようと考えていたからでしょう。

◆敗戦に生きた心地せず

昭和二十年八月十五日の昼過ぎ。近くの庄屋でラジオを聴いた人が、「戦争が終わった」「日本は負けた」とふれ回っていたことで終戦を知りました。「もうB29は来ない」「やれやれ」という安堵の一方で、「米兵が上陸して来る」「女は顔を黒く塗らんと犯される」などの噂が飛び交い、しばらくは生きた心地がしませんでした。が、結局米軍は来ず、何もありませんでした。

出征した兄はなかなか戻りませんでした。兄は二十歳で兵隊検査を受け、すぐに満州のチチハルへ派遣され、そこからフィリピンのルソン島へ向かったと聞きました。近所の家が次々と帰還兵を迎えている中、なかなか帰らぬ息子を、母は今日か明日かと待ち続けていました。（つづく）

銭湯へ行こう！

水も火力も大事な資源。みんなで使えば無駄がない。銭湯はだれにもできる最高の省エネ！

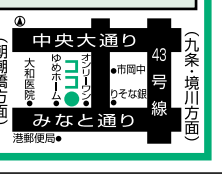
みなと銭湯ファンクラブ（港新聞内）

駐車場 月極 18,900円（税込）

★24時間入出庫可
★屋内につき安心
★敷金なしでも可
★車庫証明発行可

大好評受付中　ミドルルーフ車　募集始めました！

カービレッジ216
港区磯路2丁目1-4
＜営業＞AM8時～PM8時
☎6577-8731



写真だけの七五三

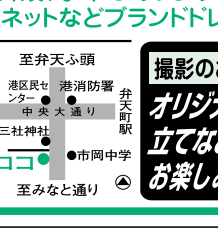
大切な思い出づくりはプロの技術にお任せ。格調ある仕上がりをお約束します。

ゆっくり前撮りしませんか！

★美容師が和・洋装の着付&ヘアメイク
☆ママの着付けも安心、ペットもOK！
★多ポーズ撮影し、プリントから選択！
●オプション衣裳として十二単、舞妓、水干もあります。
●3、7才女児にはマリーアントワネットなどブランドドレス色々。

貸衣裳は無料　お出かけOK

みなさまの写真スタジオ
三上写真館
Photo Studio MU
機路2-3-14（市岡中前）木曜定休
0120-813788
http://www.photostudio-mikami.com



撮影のお客様に　オリジナル写真立てなど当たるお楽しみ抽せん

次世代に戦争体験等を伝えよう！

お話をききとり、冊子にしてお渡しします。

400字（原稿用紙1枚）で千円が標準料金です。

海軍の過酷な訓練や制裁に死ぬ思いをし、米機の急襲で九死に一生を得、敗戦に衝撃を受けつつ復員しました。戦後は宗教に身を投じ、平和を祈りつつ暮らしています。そんな人生が少しでも次世代の役に立てばと冊子にして頂きました。（80代男性、総料金16万円）

港新聞・飯田編集事務所 ☎6571-4636